



高校生の音楽 2

平成26年度用
高等学校用教科書 音楽Ⅱ

全体の構成

中学校での学習をベースにした「高校生の音楽1」からさらに深い学びにつながる「高校生の音楽2」へ

- 教材を選択しやすくするために、活動の分野別に配列しました。
- 学習活動を強力にサポートする特集ページやコラムを随所に設けています。

歌唱

- ・学習目標の明示
- ・1年生からつながる難易度と選曲
- ・学習をサポートする実践的な記事

器楽

- ・学習目標の明示
- ・生徒に負担のない難易度と選曲
- ・多様な活動ができる編曲

創作

- ・リズム創作（ボディーパーカッション）
- ・分かりやすい手順を示した編曲
- ・音階を選んでイメージを伝える旋律創作

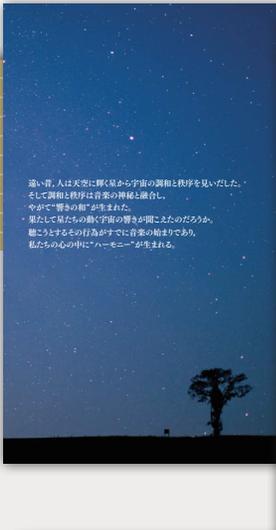
鑑賞

- ・楽曲を理解するための手がかりを明示
- ・聴いて実感できる内容に徹した活動
- ・表現活動も伴った日本の伝統音楽

巻末楽曲集

- ・多彩なジャンルから取り組みやすい楽曲を選んで掲載

表紙	
口絵・扉	
基礎ページ 歌唱 教科書 P.4~17	楽しく歌おう 斉唱(1) 同二[女二/男二](2) 4曲 同三[女三/男三](1)
	日本の歌曲を歌おう 『からたちの花』～楽譜にこめられたメッセージ 1曲
	イタリアの歌曲を歌おう 1曲
	ドイツの歌曲を歌おう 1曲
	フランスの歌曲を歌おう 1曲
基礎ページ 器楽 教科書 P.18~21	ギターを弾こう 1曲
	合奏を楽しもう 1曲
創作 教科書 P.22~25	創作（リズム創作，編曲，旋律創作）
鑑賞ページ 鑑賞 教科書 P.26~57	西洋音楽の鑑賞 8曲
	ピアノの名曲 チャレンジ：演奏者による表現の違いを味わおう 5曲
	歌舞伎の魅力～中村吉右衛門文にきく～
	日本の伝統芸能—歌舞伎 義経千本桜／越後獅子／歌舞伎の名せりふに親しもう
	長唄『越後獅子』～長唄を唄ってみよう～
	日本の民俗芸能 5点
	ポピュラー音楽（ジャズ／ロック） 2曲+α
世界の歌 チャレンジ：『エレナ，エレナ』を踊ってみよう 3曲+活動	
発展ページ 巻末楽曲集 教科書 P.58~101	音楽の歓び 合唱 同二[女二/男二](2) 女三(3) 男四(1) 混四(2) 8曲
	独唱 8曲
	器楽 5曲
資料 教科書 P.102~111	コードネームとダイヤグラム，音楽史年表，他
裏表紙	



特集「音楽プリズム」「歴史を超えて生き続ける日本の伝統芸能」「時代を超えて輝き続けるディーバとマエストロ」

歌声セミナー1「8分の6拍子ののって歌いましょう」
(教科書P.13)

歌声セミナー2「曲想を工夫して歌いましょう」
(教科書P.15)

歌声セミナー3「フランス語の歌を歌うときには」
(教科書P.17)

創作「ボディーパーカッションに挑戦しよう！」
「『故郷の人々』を編曲しよう！」
「音階を選んで旋律をつくろう！」

中村吉右衛門丈にきく
歌舞伎界を代表する吉右衛門丈へのインタビュー

歌舞伎の魅力 ～中村吉右衛門丈にきく～

歌舞伎界を代表する5代目(伊藤)役を演じる中村吉右衛門丈。4歳で歌舞伎の世界に入り、現在は歌舞伎界の中心人物として活躍している。その魅力あふれる舞台を見てみたい。インタビュー。

見えて見える一役者

歌舞伎界の中心人物として活躍している中村吉右衛門丈。4歳で歌舞伎の世界に入り、現在は歌舞伎界の中心人物として活躍している。その魅力あふれる舞台を見てみたい。インタビュー。

歌舞伎の音楽

歌舞伎の音楽は、歌舞伎の魂を伝える重要な役割を果たしている。その魅力あふれる舞台を見てみたい。インタビュー。



特集「音楽のもつ力を感じ取ろう」(教科書P.26・27)

(教科書P.44・45)

特集「日本の作曲家による映画音楽」

日本の作曲家による映画音楽

日本の映画音楽は、映画の世界観を盛り上げる重要な役割を果たしている。その魅力あふれる舞台を見てみたい。インタビュー。

ゴジラ (1954年) 東宝映画 監督 渡辺 邦男

七人の侍 (1954年) 東宝映画 監督 渡辺 邦男

怪談 (1964年) 東宝映画 監督 渡辺 邦男

ラストエンペラー (1937年) 東宝映画 監督 渡辺 邦男

伊福部 昭 (1914-2006) 作曲家

坂東文雄 (1914-1992) 作曲家

武満 徹 (1928-1996) 作曲家

坂本龍一 (1952-) 作曲家

(教科書P.112・うら表紙裏)

表現

幅広い時代とジャンルの中から、無理なく取り組むことのできる教材を選びました。

1年生からの発展

言葉と旋律の関係をより深く知り、表現を工夫するためのガイドを用意。

日本の歌曲

(教科書 P.10)

楽譜に示された節理を理解して、曲にこめられた思いを表現しよう

心の歌 からたちの花 近藤石根作詞・山田耕筰作曲

Andante tranquillo 4・58 tempo molto celer

からたちの花は 静かに咲いたよ 静かに咲いたよ 静かに咲いたよ

静かに咲いて 静かに咲いて 静かに咲いて

静かに咲いて 静かに咲いて 静かに咲いて

静かに咲いて 静かに咲いて 静かに咲いて

フランスの歌曲

初めてのフランス語でも、すぐにイメージを感じ取ることができる解説。

アヴィニオン橋の上で フランス語/橋本幹子様

Sur le pont d'Avignon

Allegro

原曲歌詞の意味

●フランス語の歌を歌うときには

- 1小節目の「Sur le pont d'Avignon」は、思い切った響きを出してたい曲の印象を定めておきたいように歌います。
- 2小節目の「garde les yeux」は、鼻音で呼ばれるフランス語特有の響きを、鼻を軽く使って「何となく」歌うことで、表現がたまらなくなって、思い切った響きになります。
- 3小節目は、鼻音の響きで音階を、多くは鼻音の響きを「何となく」歌うことで、表現がたまらなくなって、思い切った響きになります。
- 4小節目の「garde les yeux」は、鼻音の響きで音階を、多くは鼻音の響きを「何となく」歌うことで、表現がたまらなくなって、思い切った響きになります。
- 5小節目の「garde les yeux」は、鼻音の響きで音階を、多くは鼻音の響きを「何となく」歌うことで、表現がたまらなくなって、思い切った響きになります。

(教科書 P.16・17)

ドイツの歌曲

歌謡を工夫して歌いましょう

●曲調の響きを感じよう

●歌詞の響きを感じよう

●字音の響きを感じよう

●リズムの響きを感じよう

(教科書 P.15)

イタリアの歌曲

●8分音符の拍子について歌いましょう

●8分音符の拍子について歌いましょう

●8分音符の拍子について歌いましょう

(教科書 P.13)

豊富な巻末楽曲集

実態に応じて柔軟に取り組むことのできる変化に富んだ選曲。

シャルウィダンス? Shall We Dance?

セレナード Ständchen

(教科書 P.58)

(教科書 P.60)

(教科書 P.84)

器楽

簡単に取り組むことのできる器楽や創作の活動。

ギターを弾こう

ギターを弾こう

●コードを弾こう: Guitar 2

●ベースラインを弾こう: Guitar 3

●メロディーを弾こう

(教科書 P.18)

創作

リズム作編をしよう

ポディーパーカッションに挑戦しよう!

Step 1

Step 2

Step 3

(教科書 P.22)

資料 器楽や創作に役立つ充実した資料。

コードネームとダイアグラム

	レギュラー	ワグ	M7	6	m	m7
C						
C7/D						
D						
D7/E						
E						

(教科書 P.108)

検討の観点別にみた特色

	観点	教科書の特色
範囲	●取り扱う内容の範囲は、学習指導要領の目標及び内容によっているか。	●多様なジャンルから精選された教材によって必要な内容がじゅうぶんに扱われており、音楽科の目標を達成するという観点から極めて適切なものになっている。
程度	●教材は、生徒の心身の発達段階や能力の実態に適応しているか。	●歌唱教材においては生徒の心情的な発達段階に応じた楽曲を、器楽教材においては技術的に平易な楽曲を取り上げている。また、鑑賞教材においては観点を明確に示すなど、生徒の能力の実態に即した適切な内容になっている。
選択・扱い	<ul style="list-style-type: none"> ●教材の選択及び扱いは、学習活動を進めるうえで適切であるか。 ●基礎的・基本的な内容を学習するうえで適切であるか。 ●説明文やイラスト、写真などは、学習活動を進めるうえで適切であるか。 ●生徒が興味・関心をもち、主体的、創造的な学習活動を進められるように工夫されているか。 ●「創作」に関わる学習活動が適切に取り扱われているか。 ●我が国の音楽や音楽文化に対する配慮がなされているか。 ●情報、人権など、社会的及び道徳的教育課題の扱いは、適切に配慮されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●明確な観点のもと、幅広く変化に富んだ学習活動を行うことのできる教材が用意されており、生徒が主体的に興味・関心をもって意欲的に学習を進めることができるよう配慮されている。 ●教材の内容と関連付けて、基礎的・基本的内容を学習できるよう、さまざまな参考資料が配置されている。また、鑑賞においては楽曲分析が分かりやすく解説されており、確実に学習活動を進められるよう配慮されている。 ●説明文は平易な言葉で示されており、その配置も工夫されている。 ●イラスト、写真の取り上げ方もアイデアにあふれ、音楽的感覚の育成や知的理解の深化に配慮されている。 ●イタリア語、ドイツ語、フランス語の歌曲の歌い方を丁寧に解説したり、創作の手順を具体的に示している。鑑賞教材では楽曲の構成を細かく分析して提示し、生徒が主体的に学習活動を進められるよう配慮されている。 ●創作活動においては、生徒の能力に応じて進められるよう配慮されている。 ●小学校、中学校における「音楽づくり」「創作」の学習内容や、学習指導要領に示された観点を踏まえながら、時間的、能力的に無理なく取り組める教材が、具体的な手順とともに取り上げられている。 ●歌唱教材においては、古くから歌い継がれている曲を「心の歌」として、和楽器の演奏においては平易なオリジナル曲を、また鑑賞教材においては伝統芸能や民俗芸能を取り上げることで、音楽的側面と文化的側面から、生涯にわたって我が国の音楽や音楽文化に親しめるよう配慮されている。 ●歌唱教材や鑑賞教材において、音楽作品が生まれてきた背景を深く掘り下げて説明することで、音楽作品が発する社会的メッセージが理解できるように構成されている。
組織	<ul style="list-style-type: none"> ●教材は系統的、発展的に組織されているか。 ●小学校、中学校における学習内容との系統性、一貫性について配慮がなされているか。 ●各学校の実態に応じた学習指導計画を立てるための配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●目次及び本文中に示した学習の目標をもとにして、系統的に教材が配置されており、確実に学習を進め、発展的内容にも触れられるよう配慮されている。 ●小、中学校の義務教育における音楽科の目標の上に立った内容の教科書となっている。 ●歌い継いでいきたい日本の歌が、「心の歌」として小、中学校から一貫して取り上げられている。 ●大きく表現領域と鑑賞領域に分かれているため、学習の深化や相互の関連付けを容易に行うことができ、各学校の実態に応じた柔軟な学習指導計画が立てられるよう配慮されている。
配列	●教材の配列は単なる羅列ではなく、楽曲の性格に即して適切であるか。	●分野ごとに教材が配列されており、学習の理解や深化を図りやすいよう配慮されている。
分量	●教材の分量は適切であるか。	●精選された教材が過不足のない分量で扱われており、各学校や生徒の実態に応じて柔軟な対応ができるよう配慮されている。
記述	●カラーユニバーサルデザインへの配慮はなされているか。	●全体的に区別しやすい配色を用いながら、必要に応じて形状を違えて示すなど、確実に識別できるよう配慮されている。
人権	●人権教育、国際理解、情報、環境などに配慮がなされているか。	●全体を通して、人権教育に対して適切な配慮がなされている。また、歌唱教材や鑑賞教材においても、諸外国の音楽文化に対する理解を深めることができるよう配慮されている。
体裁	<ul style="list-style-type: none"> ●全体の体裁は教科書として適切であるか。 ●印刷・製本などは適切であるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●A4変型判で楽譜が見やすく、紙面のレイアウトも統一感があり、教科書として適切なものとなっている。 ●表紙や扉からも高校生に向けたメッセージが感じられるよう工夫されており、音楽に親しみやすい体裁となっている。 ●モノクロページとカラーページに分かれ、すっきりとした紙面であるとともに、楽譜、文字、イラスト、写真などの印刷の発色もよく、鮮明なものとなっている。 ●製本は長期の使用にじゅうぶん耐えうる堅牢なものとなっている。 ●再生紙を使用し、リサイクル可能な表紙加工が施されているなど、環境にもじゅうぶんに配慮がなされている。

「高校生の音楽2」執筆協力者

【監修】

小原光一(前横浜国立大学教授)
久保田慶一(国立音楽大学教授)

【執筆・編集】

藤沢章彦(前国立音楽大学教授)
黒澤吉徳(作曲家)
鹿谷美緒子(作曲家)
長谷部匡俊(作曲家)

【編集協力】

今藤政太郎(長唄・三味線演奏家)
加賀清孝(声楽家)
梶井龍太郎(東海大学教授)
川本聡胤(フェリス女子学院大学准教授)
児玉竜一(早稲田大学教授)
関根敏子(昭和音楽大学、東洋大学講師)

滝口幸子(城西国際大学助教)
菅木宏幸(ギタリスト)
濱口典子(昭和音楽大学講師)
森重行敏(桐朋短期大学講師)
吉澤 実(リコーダー奏者)

第1表

高等学校用教科書需要票

見本

発 行 者	番 号	27	略 称	教 芸	需 要 数	生徒用	150	冊
						教員用	2	冊
教 科 書	記 号	音II	番 号	304		計	152	冊
	書 名	高校生の音楽 2						

所在地
学校名
電 話

(全日制・定時制・通信制)

指導書の構成

●研究資料編

年間指導計画例、学習指導案例を複数掲載します。授業を多角的にサポートする資料を掲載します。

●楽譜資料編

歌唱教材の伴奏譜の他、移調譜や別の編曲なども随時取り上げ、指導の便を図ります。

●指導用CD

主な歌唱教材、器楽教材、鑑賞教材を収録します。

●別売準拠DVD ■定価 各18,900円(税込)

教科書に掲載されている「日本の伝統芸能」及び「世界の歌」の授業の参考となる資料として DVDを販売しています。

「高等学校音楽鑑賞DVD 民族編」

- DVD1枚/収録時間146分
- 38カ国、59曲を収録
- 民族音楽研究家、江波戸 昭先生の解説付き

「高等学校音楽鑑賞DVD 日本の伝統芸能編」

- DVD1枚/収録時間126分
- 雅楽、琵琶楽、能楽、文楽、歌舞伎から14演目(曲)を収録

 株式会社 教育芸術社

●本 社 〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-15 TEL.03-3957-1175(代)
●中部支社 〒460-0024 名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル8F TEL.052-678-3151(代)
●関西支社 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1-14-17-601 TEL.06-6943-7245(代)
●西部支社 〒751-0808 下関市一の宮本町2-7-14 TEL.083-256-4747(代)

ホームページ・アドレス：<http://www.kyogei.co.jp/>